

松本 智美 さん

最終合格先：香川県（大卒程度・一般行政事務）≪4位≫
国家一般職（大卒）

大 学：神戸女子大学 在学中合格

LEC受講コース：2018年合格目標 スペシャルコース

受講形態 通学受講（神戸本校）

**私が合格・内定を獲得できた理由****場数をこなす！**

香川県庁はリセット方式です。そのため、一次試験は受かったとみなして、すぐに面接練習に取り組みました。また緊張感になれるために国税専門官や国家一般職、国立大学法人などもすべて受けていました。7月は一ヶ月の間にハローワークやリアル面接シミュレーションを全て入れて、30回は練習していました。上手くなるだけでなく、自信が付き、慣れてもくるので、本番は良いのか悪いのか全く緊張感がなかったです。でもおかげで4位という結果をいただけたので、自分に自信ができました。

私がLECを選んだ理由**先生と教室、事務所の方の雰囲気**

他の予備校と学校の生協で実施する講座とLECで悩んでいました。私は教育学科だったため周りには公務員を目指す人はおらず、あまり相談もできなかったもので、ホームページで調べたことと実際に体験して決めました。私にはLECの雰囲気がすごくぴったりでした！あとは、事務所の方が正直に話してくれているのが伝わり、すごく好感が持てました。

私の勉強方法のポイント**メリハリ！**

勉強を本気でしはじめたのは、教育実習の終わった11月からです。LECに入ったのは早かったのですが、夏は週3回くらいしかガッツリ勉強していませんでした。12月から週5でLECに行き、4月から6月の試験までは1回も遊ばず毎日朝9時から夜9時までLECで勉強していました。でも、家に帰ってからはペンは握らなかつたし、勉強の合間も気分転換にLECの友達と廊下で話したり

もしていました。とにかく私はやる時とやらない時の差がすごくはっきりして
いました。これが一番です！

私が公務員を目指した理由 昔の悔しい思い出を糧に

一番は大学受験に失敗したからです。私には姉がいて、その姉がすごくできが
よく、就職先も大手に行きました。私も姉がいる大学に！と思って受けましたが、
残念ながら受かりませんでした。すごくショックでプライドも高いせいか、就職
先は絶対姉に負けない良いところにと考えてました。姉も公務員試験を受けてた
のですが、受からなかったので、ここで私が受かったら勝てる！と思い公務員
試験を希望しました。昔の悔しい失敗した思い出が今の自分の背中を押してくれ
ました。

私の面接試験エピソード 思いもよらない質問

私が面接で聞かれたことは思いもよらないものばかりでした。抽象論が多かっ
たように感じます。国税専門官では「男女差別についてどう思う？」というざっ
くりしたことを聞かれました。県庁では「朝の出勤から夜寝るまでのタイムスケ
ジュール今ここで作ってみて！」や、「あなたは育児休暇をとりました。仕事に
復帰しようとしています。何が仕事場にあればいい？ものでも、制度でも、なん
でもいいから教えて！」などばかりでした。そのため、考えていた質問に対する
返答はほとんど言えませんでした。何度も練習していたのだけっこう楽しんで
素で思ったことを伝えることができました。

秋山 尚樹 さん

最終合格先：神戸市

国家総合職（大卒・法律）

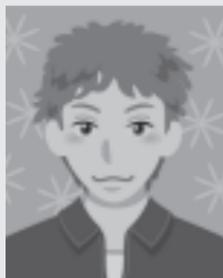
国家一般職（大卒）

東京都 I 類B（一般方式）

大 学：神戸大学 在学中合格

LEC受講コース：2018年合格目標 スペシャルコース

受講形態 通学受講（神戸本校）



私が合格・内定を獲得できた理由

たくさんの方々のサポートのおかげ

私が公務員試験で合格をもらったのは多くの人たちのサポートのおかげだと思います。LECではわからない科目の質問ができる科目質問の制度や、無料で制限なく利用できるリアル面接シミュレーションの制度、エントリーシートの添削などをお願いできる担任制度など、**授業以外にもたくさん受験生を支えてくれる制度**があります。また、そういった制度だけでなくLECには**授業終わりにも親身になって話を聞いてくれる優しい先生方**がおり、そういった方々のおかげで、私は最後まで諦めずに試験に取り組むことができ、合格をいただくことが出来たと思います。

私がLECを選んだ理由

授業以外の制度の充実

私が公務員試験の予備校でLECを選んだ理由は2つあります。まず1つは値段の安さです。LECは他の予備校と比べると講座の受講料が安くて、自分自身学生でお金に余裕がなかったのでそういう面でも魅力的でした。2つ目は授業以外の制度の充実です。年間通して無料で制限なく利用できるリアル面接シミュレーションは何度も利用させていただきました。勉強は自分でするしかないけど面接練習は相手が必要になるので**リアル面接シミュレーションをたくさんこなして、面接慣れ**できることはLECの大きな魅力だと思います。

私の勉強方法のポイント

とにかく反復練習

私が本格的に勉強を始めたのは10月頃からなのでスタートは遅かったと思います。でもそれで焦って色々な科目に手をつけるのではなく、**授業をWebで見**

た後はその範囲のクイックマスターをその日の内に解くことは徹底していました。また、一度勉強した範囲を何ヶ月も放っておくのではなく、新しい科目や範囲の勉強と並行して既に解いた問題も反復練習していました。また、公務員試験の科目数は非常に多いので、時期に合わせてそれぞれの科目の優先順位をつけて勉強に取り組んでいました。

私が公務員を目指した理由 はじめはなんとなく

公務員を目指した理由は、はじめはなんとなく民間企業よりは公務員の方が安定していて自分の性格にも合ってるかなと思ったことでした。しかし、公務員の業務について調べたり、いろんな説明会に参加しているうちにはっきりと公務員になりたいと思うようになりました。公務員の仕事の公益性の高さであったり、対象となる人々や業務の多様さが公務員の魅力だと思います。私自身そういったところに魅力を感じて公務員を目指そうと思いました。

私の面接試験エピソード 想定質問が多い

LECで面接の対策は年明けからしていていたので面接は自信を持って受けることができました。また本番の面接は提出したエントリーシートをもとに質問がされるので、リアル面接シミュレーションでエントリーシートに沿った質問を中心にエピソードを深掘りしてもらっていました。その結果、リアル面接シミュレーションで聞かれたようなことを本番の面接でも聞かれることが多くて、想定通りに対応することができました。何度練習しても面接に対する不安はありましたが、面接練習は回数をこなすことが大事だと思いました。

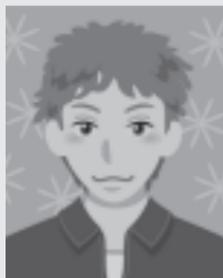
山下 優太 さん

最終合格先：国税専門官

大 学：甲南大学 在学中合格

LEC受講コース：2018年合格目標 スペシャルコース

受講形態 通学受講（神戸本校）



私が合格・内定を獲得できた理由

継続的な努力と先生方のアドバイス

私が合格できた理由に1つはコツコツと継続して勉強を続けていたからです。公務員試験では、筆記と面接の両方を突破する必要があります。特に、筆記に関しては日々の積み重ねが結果として表れました。大学が忙しい時期もありましたが、**毎日のノルマを決め、継続して勉強したことが、実力をつけることに繋がった**と思います。2つ目の理由として、**担任相談や面接対策の先生方からたくさんのアドバイスがあった**からです。学習方法のアドバイスや、エントリーシートの添削など様々な面でサポートしていただき、アドバイスもいただきました。おかげで、不安も和らぎ、自信をもって本番に挑むことができました。

私がLECを選んだ理由

サポート体制の充実と先輩方からの紹介

LECに通われていたサークルの先輩方の話を聞いたからです。LECでは担任相談や面接対策などのサポートが優れている点、講義がわかりやすいという点を聞き、LECに決めました。実際に通ってみると、充実したサポート体制に助けられました。**担任相談における学習方法のアドバイスや面接対策における事細かな指導があったからこそ今の自分があるのだ**と思います。また、先輩方から立地条件もよく他校へ乗り入れも可能であるという話を聞いており、実際に学習するうえで非常に役に立ちました。

私の勉強方法のポイント

とにかく繰り返す

公務員試験の問題は同じようなパターンの問題も多く、講義の内容を理解し、問題演習を繰り返すことが合格への近道であると考えました。そのため、LEC

のテキストを信じ、ひたすらテキストをまわすことで、知識の定着をはかりました。テキストをまわすことで、1周目理解しにくかった問題でも、2周目、3周目と回を重ねるとよりスムーズに理解して解くことができるようになりました。このようにして、問題のパターンになれるとともに記憶にも残すことで、本番でも自信をもって問題を解くことができたと思います。

私が公務員を目指した理由

国民の生活を支えたかったから

私が国税専門官を目指そうと思ったのは国の財政基盤を支えることで、国民生活も支えることができると考えたからです。あらゆる行政活動や公共サービスの提供には国の財源が使われており、財源の多くは税金で賄われています。つまり、徴税を行う国税専門官の仕事は国民が現在のような生活を送るうえで、必要不可欠な役割を果たしています。徴税により、あらゆる行政機関を支え、ひいては国民生活を支えることのできる国税専門官はまさに、縁の下の力持ちのような存在でありそこに魅力を感じました。また、日本の納税制度を支え、国民の信頼を守ることができる点にもやりがいを感じ目指そうと考えました。

私の面接試験エピソード

LECの面接対策は強い味方

国税専門官の面接試験でされた質問の多くが、エントリーシート通りの質問ではありませんでしたが、LECの模擬面接でされた質問と同じであったため、落ち着いて回答することができました。想定外質問についても、想定内質問に落ち着いて回答することができていたからこそ、焦らず臨むことができました。面接試験では、はじめの印象も重要であるということを知っていたので、入室の際のマナーなど当たり前のことを卒なくこなせるように練習しました。また、面接試験中は笑顔を心がけ、明るく振る舞うようにしていました。

S・Y さん

最終合格先：財務専門官

国家総合職（大卒・経済）

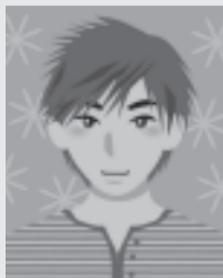
国家一般職（大卒）

裁判所事務官一般職 神戸市

大 学：神戸大学 在学中合格

LEC受講コース：2018年合格目標 専門科目コース

受講形態 通学受講（神戸本校）



私が合格・内定を獲得できた理由

弱点をなくしたことによる余裕

私が公務員試験に合格し内定を獲得できた理由は、**弱点をなくしたことによって余裕をもって試験に臨めたこと**です。試験科目が多いことは、確かに受験生にとっては負担になりますが、良いように考えると何かで少しミスをしたとしても他の試験で取り返せるということだとも思います。このように考えることで、緊張によって結果が左右されてしまう集団討論や個別面接の際にもそれほど緊張しませんでした。そして、**緊張せずにいつも通りの自分で試験を行えたことが良い結果に繋がったのかな**と思います。

私がLECを選んだ理由

面接対策の充実

私は公務員試験において、特に面接試験に不安を抱いていました。そのために、専門学校を選ぶときは面接対策が充実しているところを選ぼうと考えていました。様々な専門学校の体験授業や説明会に参加して比べたところ、LECの面接対策に魅力を感じLECを選びました。具体的に私が魅力を感じたことは、リアル面接シミュレーションです。面接試験は高校受験や大学受験では経験したことがなかったために、半年以上前から実際の面接の練習を行えるということは大きな利点だと思いました。実際に**リアル面接シミュレーションを活用し、合格することができたのでLECに入って良かった**と思っています。

私の勉強方法のポイント

計画性と模試の活用

私の勉強方法のポイントは二つあります。一つは、細かく計画を立てて勉強を行ったということです。試験当日までに行わなければいけない**勉強内容を書き出**

して、それを試験当日から逆算して当てはめていくという方法で行いました。そのようにすることで、最後まで焦らずに勉強をすることができました。二つ目のポイントは、**模試に合わせて勉強を行っていった**ということです。私は1年先の目標に向かってモチベーションを維持することは難しかったので、模試で何点取るか、何位になるかという目標で勉強を進めていきました。LECでは**12月**から**1か月に1度**ぐらいのペースで模試があるために私に合っていたと思います。

私が公務員を目指した理由 地元愛と日本愛

私が公務員を選んだ理由は大きく二つあります。一つは、地元で働き続けることができるからです。私は関西で生まれ育ち、関西の街がとても好きです。そして、この街に住み続けたいと思っていました。民間企業では転勤を伴うことも多いですし、合併などによって全国転勤になることや、海外進出などが行われる可能性もあると思いました。二つ目は日本をもっと良くしたいと思ったことです。一企業でモノをつくることなどによっても日本を活性化させることもできますが、日本をもっと良くする、活性化させたいと思うならば、公務員として働くことが一番合っているのではないかと思います。公務員を志望しました。

私の面接試験エピソード それぞれに特徴のある面接試験

多くの面接試験を受けてきた中で私が気付いたこととして、同じ公務員試験でも職種によって大きく異なるということです。例えばある面接試験では、どのように人と接してきたかということを、**30分**間で様々な角度から質問されましたし、他の面接試験では今まで出してきた成果を問われた面接試験もありました。また、ほとんどが予想していた質問だった面接試験もありましたが、その一方で雑談のように準備では対策の仕方がない面接試験もありました。このように、職種ごとに同じ面接試験でも大きな違いがあるので、これからの受験生はどのような面接試験が行われるところなのかということを調べて、理解したうえで臨んでほしいと思います。